

# アクトステージA型・B型(戸袋逃げ柱) 取付け説明書

※ □内は、ロットNo.表示位置を示します。

## ■施工される方へのお願い

- 本製品の施工に際しては、アクトステージA型・B型の長さセットに同梱の取付け説明書を併せてご使用ください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲警告** …取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲警告

- 製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。
  - 【躯体への固定】
  - ・タッピンねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。
  - ・タッピンねじは柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。
  - 【部材の固定】
  - ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

### ▲注意

- 水漏れのおそれがありますので、下記事項を厳守してください。
  - 【シーリング処理】
  - ・指定の箇所(特に接合部)にシーリング材を充てんしてください。
  - ・外壁の上から部材を取り付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからねじ止めてください。

## ■取付け順序

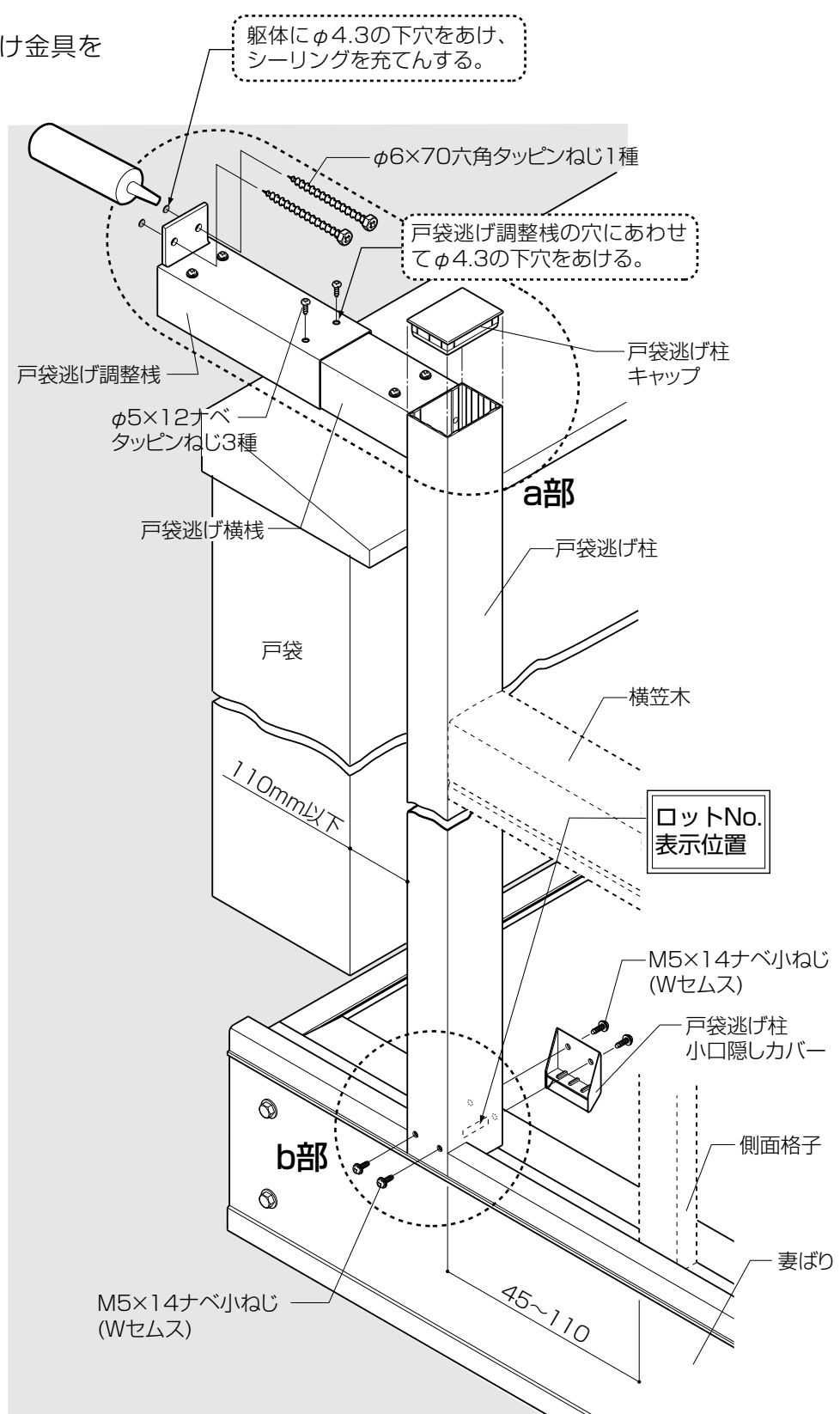
### 1 戸袋逃げ柱の取付け

- ①戸袋逃げ横棧と戸袋逃げ柱を固定します。(a部詳細図参照)
- ②妻ばりを加工し、戸袋逃げ柱取付け金具を取り付けます。(b部詳細図参照)
- ③戸袋逃げ柱を差し込み、戸袋逃げ柱小口隠しカバーと一緒に仮止めします。
- ④躯体にφ4.3の下穴をあけ、シーリングを充てんした後、戸袋逃げ調整棧を固定します。

**▲注意**  
指定の箇所にシーリング材を充てんしてください。

- ⑤戸袋逃げ柱キャップをはめ込みます。
- ⑥戸袋逃げ柱の垂直を出し、戸袋逃げ調整棧と戸袋逃げ横棧をねじで固定します。
- ⑦戸袋逃げ柱と戸袋逃げ柱取付け金具を固定します。  
※戸袋逃げ柱と戸袋面までのすき間は、110mm以下にしてください。

**▲警告**  
タッピンねじは柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

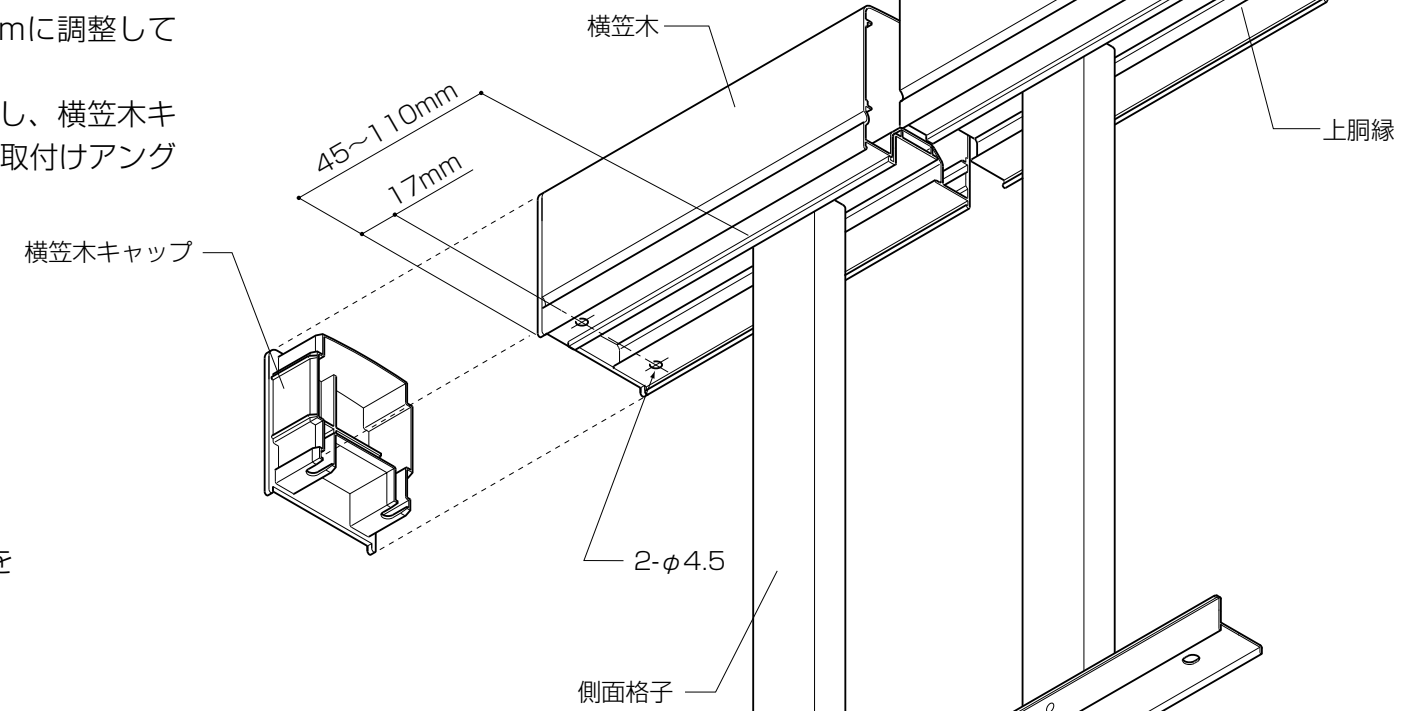


### 2 笠木・面材の取付け

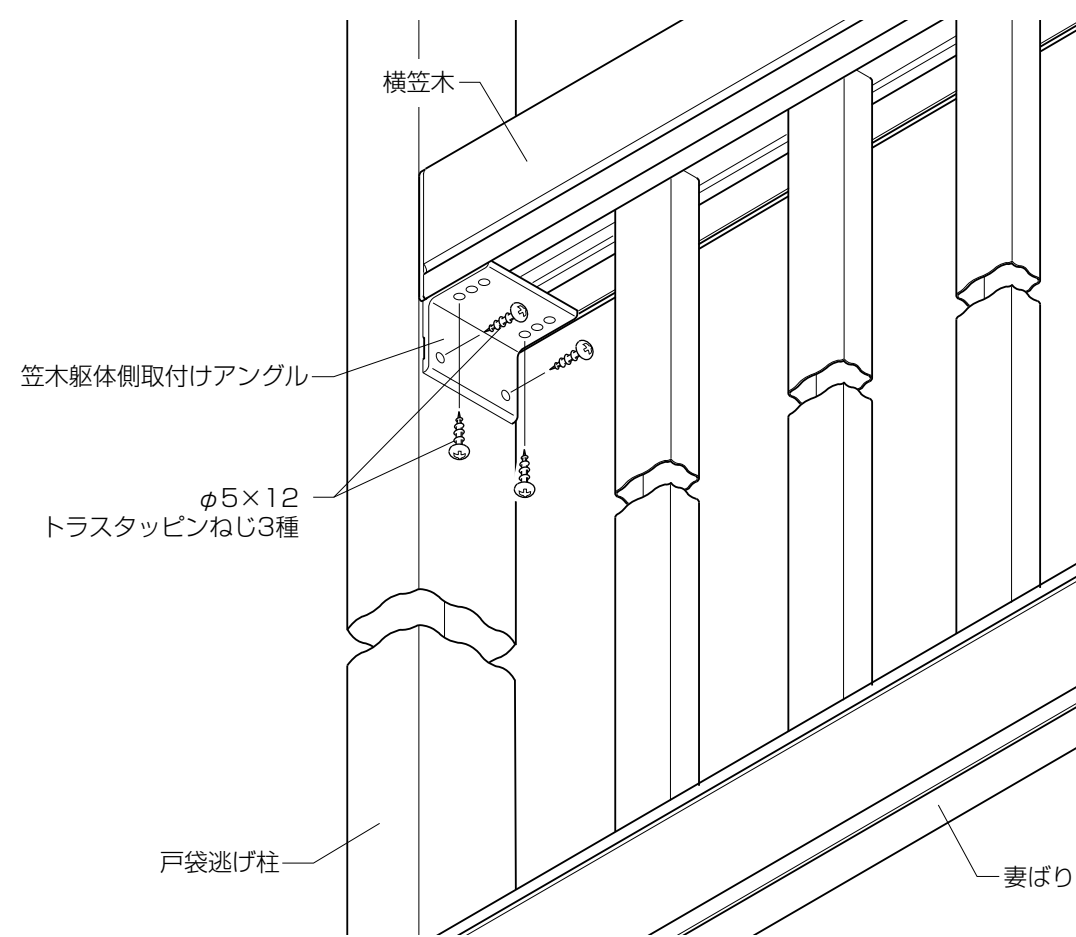
【アクトステージA型】

- ①戸袋逃げ柱の取付け位置に合わせて、横笠木及び側面格子を切り詰めます。  
※戸袋逃げ柱と側面格子の間を45~110mmに調整してください。
- ②切断した横笠木に横笠木キャップをはめ直し、横笠木キャップの端から17mmの位置に笠木躯体側取付けアングルの固定穴(φ4.5)をあけます。(図-1)

(図-1)



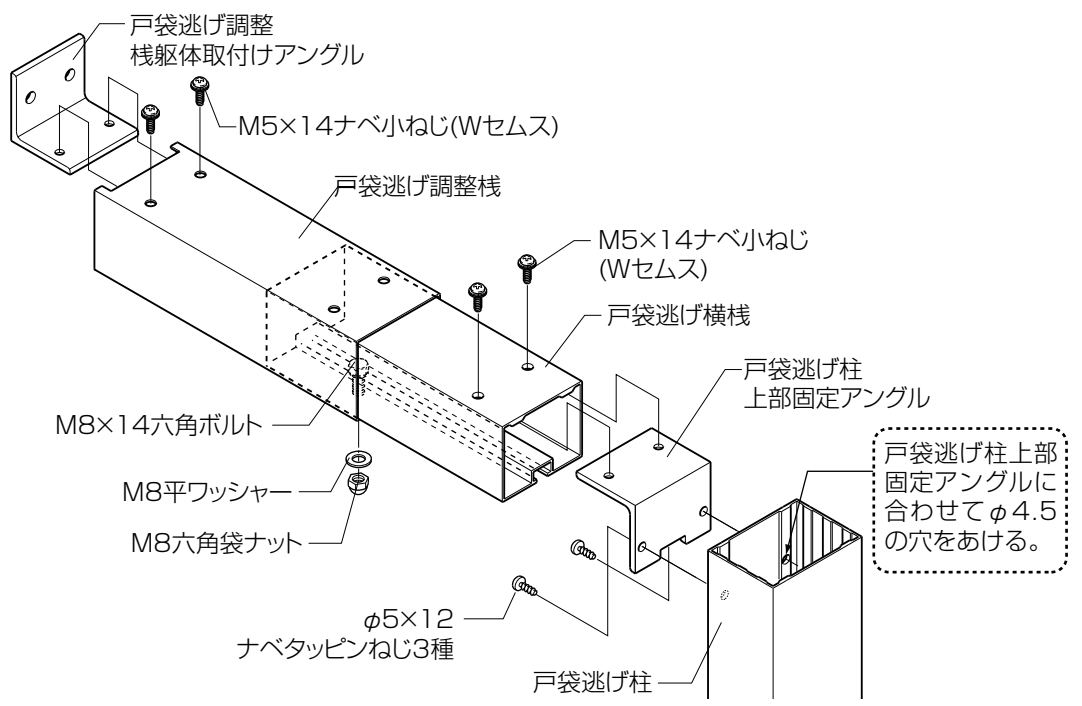
- ③戸袋逃げ柱に笠木躯体側取付けアングルをねじ止めし、横笠木に固定します。(図-2)



(図-2)

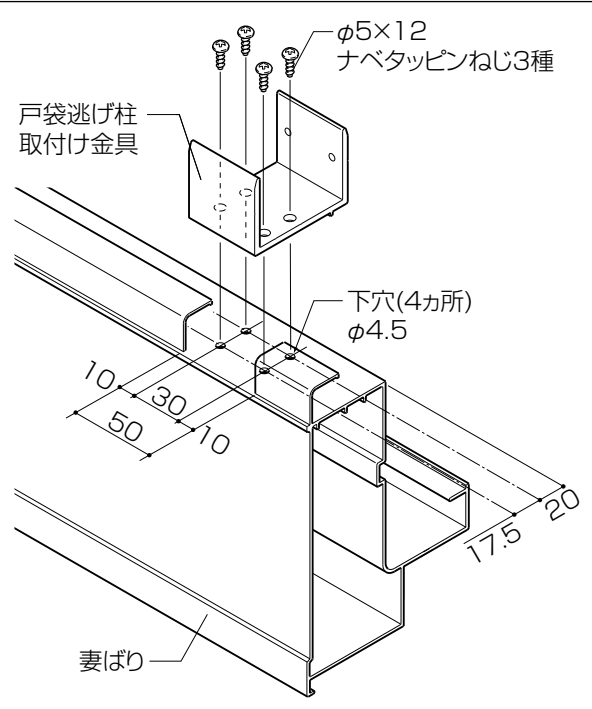
### (a部詳細図)

- ①戸袋の高さを測り、戸袋逃げ柱に戸袋逃げ横棧の取付け位置を決めてφ4.5の下穴をあけます。
- ②戸袋逃げ柱上部固定アングルをねじ止めします。
- ③戸袋逃げ調整棧と戸袋逃げ横棧をボルトで仮止めします。
- ④戸袋逃げ横棧を戸袋逃げ柱上部固定アングルに固定します。
- ⑤戸袋逃げ調整棧に戸袋逃げ調整棧躯体取付けアングルを取り付けます。



### (b部詳細図)

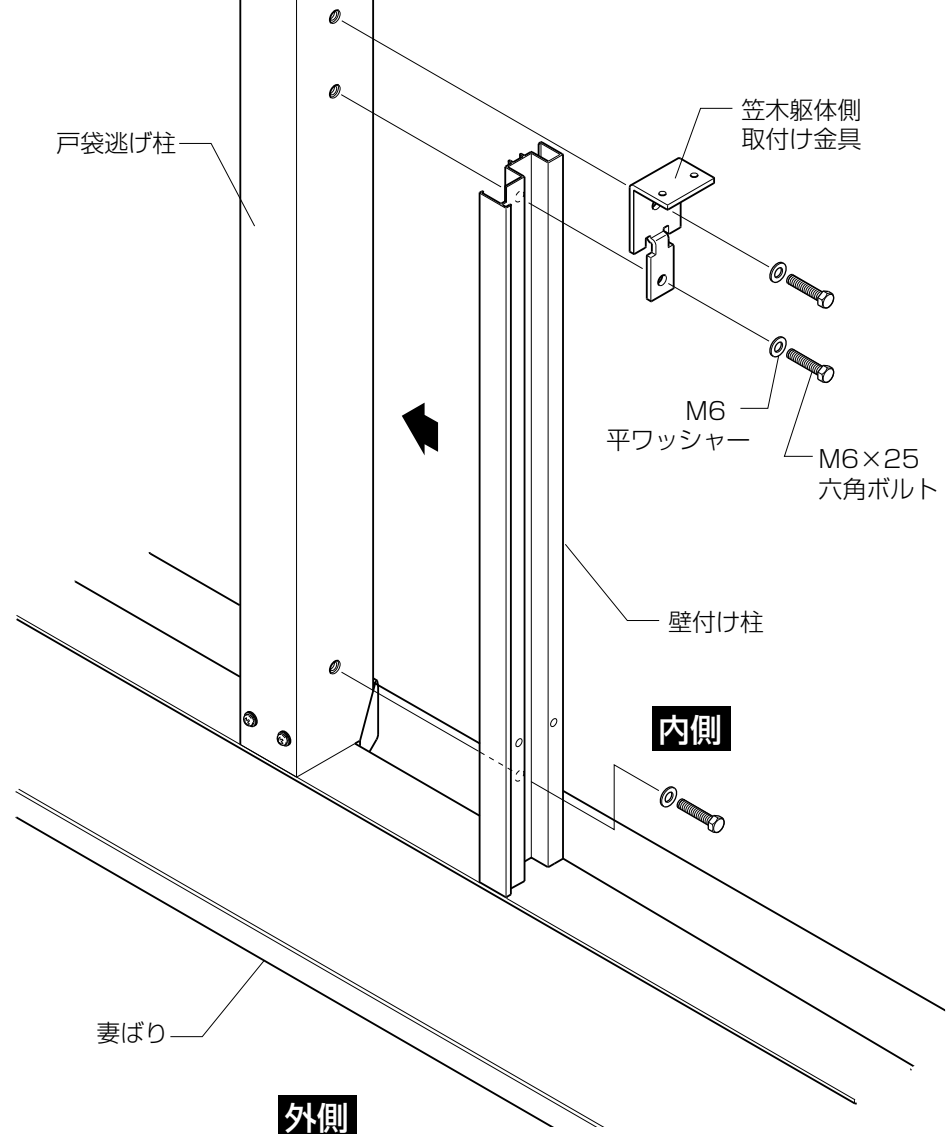
- ①妻ばりにφ4.5の下穴をあけます。  
※A型のみ右図の通り切り欠いてください。
- ②戸袋逃げ柱取付け金具を固定します。



### 【アクトステージB型】

- ①壁付け柱を戸袋逃げ柱に固定します。
- ②妻すり・妻笠木・下胴縁・側面パネルを戸袋逃げ柱と壁付け柱の取付け位置に合わせて切り詰め、加工しなします。
- ③アクトステージB型の取付け説明書に従って、笠木・下胴縁を取り付けます。(図-3)

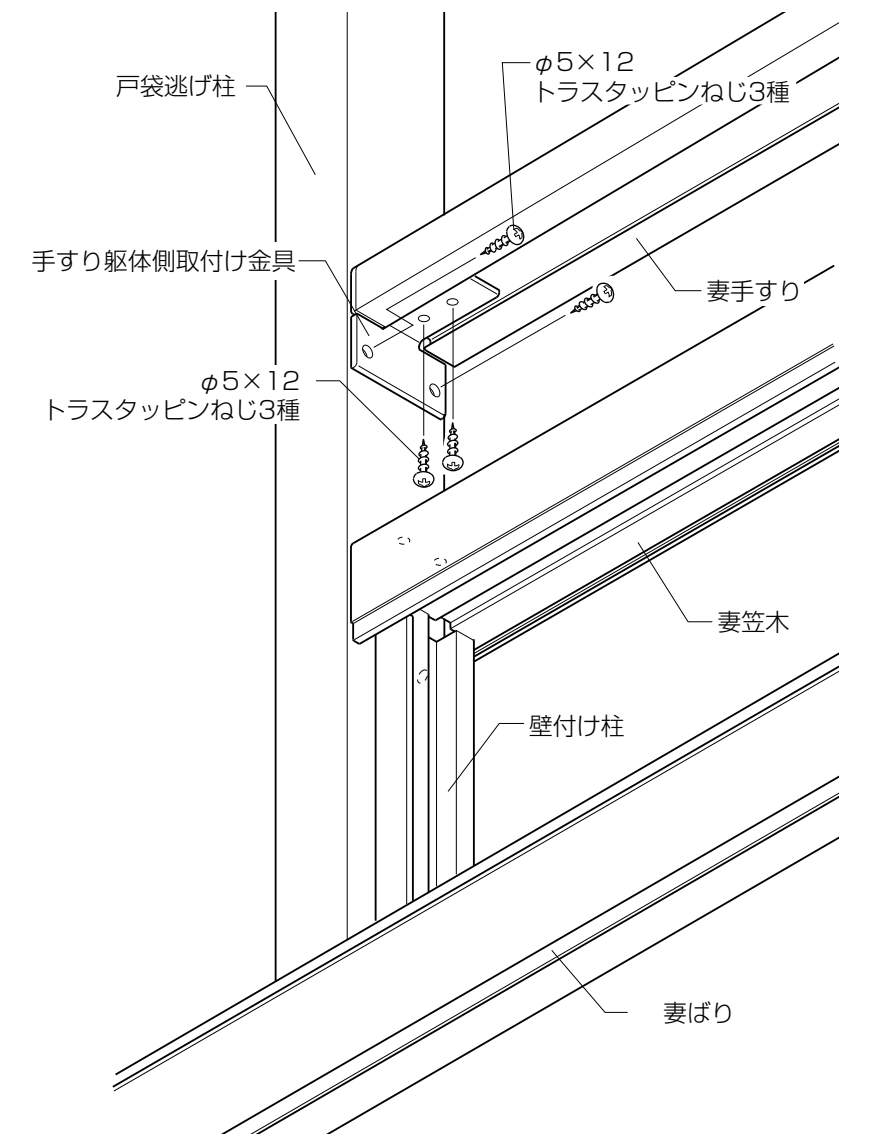
(図-3)



外側

- ④妻すりを戸袋逃げ柱に固定します。(図-4)
- ⑤側面パネルを取付けます。

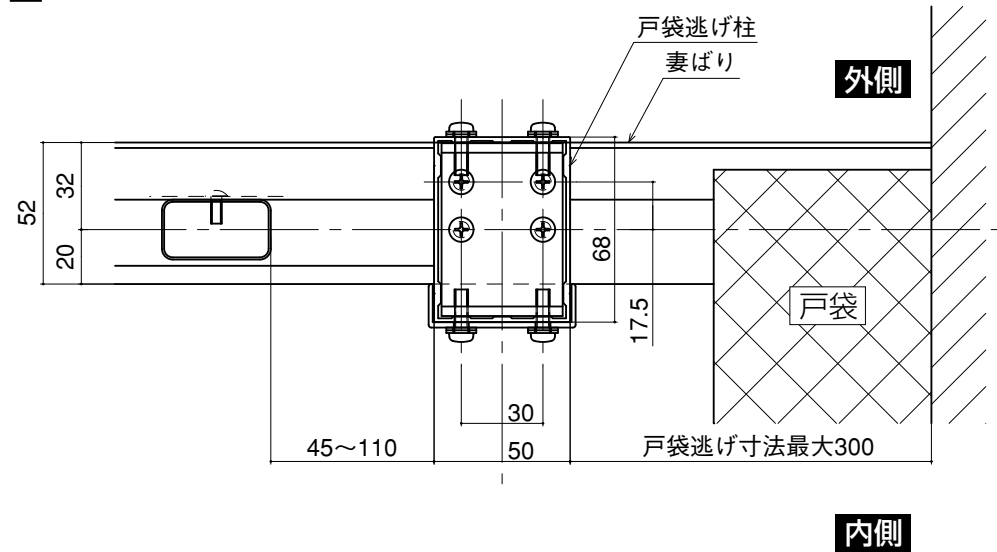
(図-4)



内側

## ■参考納まり図

### ●A型



### ●B型

